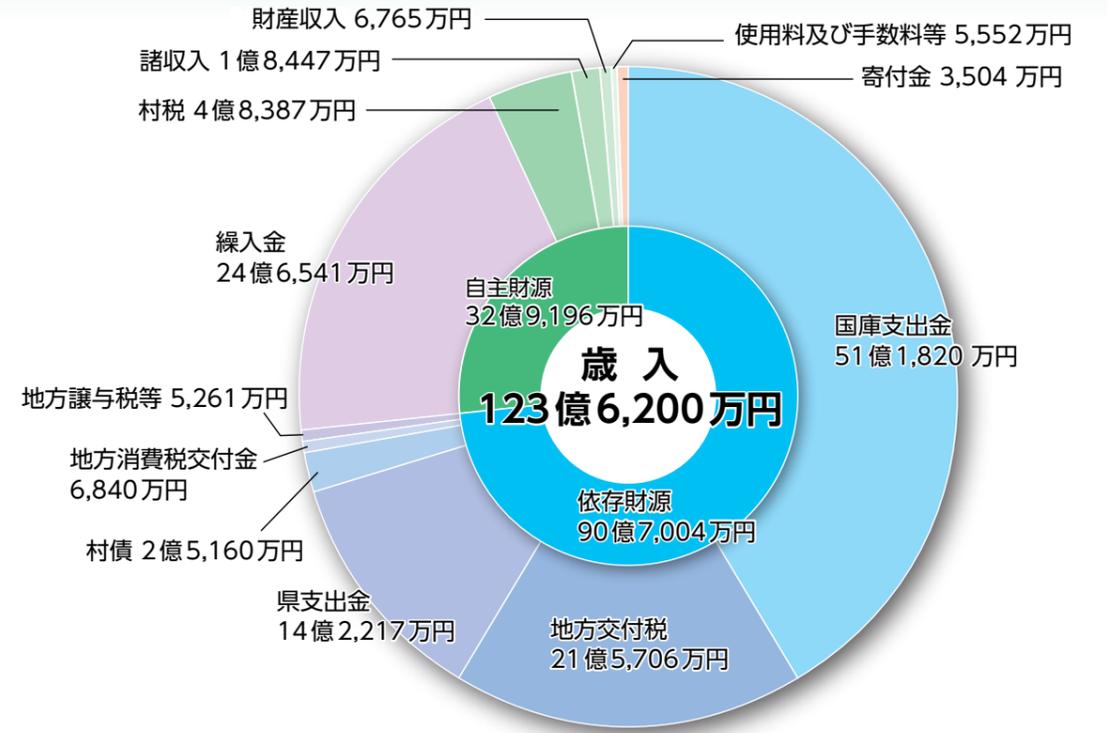
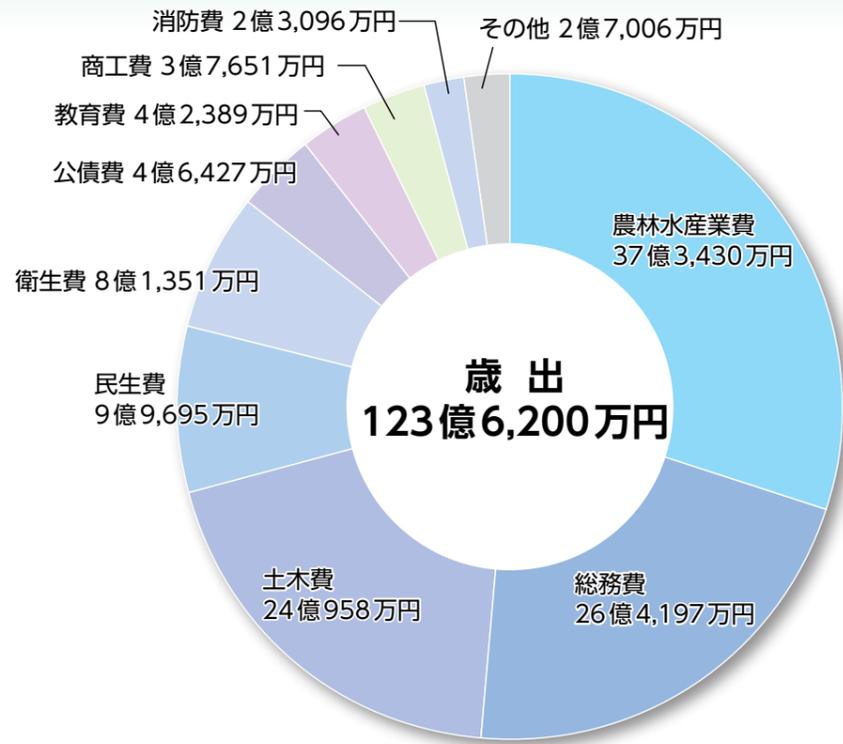


# 1、2、3でゴー!

# 令和2年度当初予算

# 123億6,200万円



(金額は端数処理をし、万円単位にしています)

令和2年度一般会計

## 歳出

令和2年度における  
村の支出総額

村の大部分の避難指示解除から3年が経過し、主要なインフラ等がほぼ整備されたことにより、「復旧・復興」から「新たな村づくり」に力強く歩み出す必要があります。また、ライフの理念を踏まえながら、10年後、20年後を見据え、「コンパクトでも輝ける新しい村づくり」将来を見据えた行政経営を推進する予算としました。

予算配分については、復興計画の5つの基本方針に沿って行っています。主な事業については10ページをご覧ください。

令和2年度	
国民健康保険特別会計	9億215万円
簡易水道事業特別会計	4億3,295万円
農業集落排水事業特別会計	4,727万円
介護保険特別会計(事業勘定)	11億1,531万円
介護保険特別会計(サービス勘定)	775万円
後期高齢者医療特別会計	7,249万円

## 特別会計

特定の事業を特定の収入で行うため、一般会計とは分けて設けた会計です

令和2年度一般会計

## 歳入

令和2年度における  
村の収入総額

**自主財源**  
32億9196万円  
前年度に比べ14億6684万円の減額となっています。

この主な要因は、国・県支出金を、一旦、積み立てて使用する「帰還環境整備交付金基金」などの基金繰入金15億1058万円が減額となったことなどによるものです。

**依存財源**  
歳入の大半を占める国庫支出金は、51億1820万円  
前年度に比べ9億7846万円の増額。  
地方交付税は9億1198万円の減額となっています。

**令和2年度当初予算**  
令和2年度当初予算は、令和2年第2回村議会定例会で3月17日に可決成立しました。一般会計予算は123億6200万円、前年度に比べ19億5800万円の減額ですが、当初予算の規模としては昨年に続く大型予算です。

震災前の平成22年度当初予算総額41億4510万円と比較して、2倍を超えています。

**必要な事業を着実に**  
当初予算は、被災地域農業施設等整備工事、深谷地区多目的交流広場整備工事の事業費が減額したことなどにより、昨年度当初予算に比べ減額となっています。今年度も、復興創生期間終了までに必要な事業を着実に進めると共に、福祉向上に必要な施策に取り組んでいきます。